

おおつる交流センター便り

よろろいえ

No.67

25日(火)のしゃべり場かじか

のお楽しみは【落語】です。

お話ししてくださるのは、「福来家 大吉」さんです。笑ってリフレッシュしませんか？

年齢問わず、参加可能です♪

参加希望の方は交流センターに連絡下さいませ♪

☎080-7989-1497



おおつるの人々④9

令和4年10月13日
大津留まちづくり協議会発行
☎080-7989-1497

お知らせ

23日(日) おおつるマーケット 9時〜



*雨天の場合 体育館にて開催

25日(火) しゃべり場かじか 9時半〜

柚の木地区 中村 論美(さとみ)さん (47歳)

岐阜県大垣市で生まれ育ち、飛騨高山の家具メーカーに技術職として就職。34歳の頃、木とは違う竹の素材に興味を持ち大分県立竹工芸訓練センターに入校しました。修了後、元々の木工製品の技術を活かして、孟宗竹を使ったお箸、さじ、しゃもじ等を作り自営を始めました。

柚の木地区の空き家(旧因乗寺)に住み始めて11年になるとのこと、
「自然に囲まれた生活の中で、四季折々の自然を満喫し、日本昔話の世界みたいです。」とおっしゃられています。

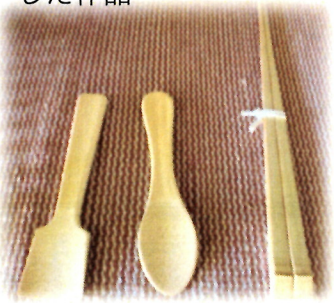
現在は、母校の竹工芸訓練センターで訓練生の技能指導の傍ら自営を行っており、皆様に「身近な素材である竹の良さを知ってもらい使ってほしい」との思いを語ってくださいました。



中村さんの製品はおおつる交流センターに展示しています。購入希望の方は交流センターにご相談下さい。

※裏面もあります←

竹の性質・素材を活かした作品



10月3日(月) OBS大分放送開局記念式典

でまち協が特別表彰を受賞しました。「子ども食堂」「大分県社協フードバンク」に食材を提供するSDGS活動への協力によるもので、感謝状と金一封を直接、社長より受けました。

ちなみに、餅米は9日に稲刈りを行い百八十キロの収穫がありました。

